別記様式第１

消　火　器　試　験　結　果　報　告　書

実施日○○年○○月○○日

実施者　○　○　○　○

住　所　○○○○○○○

氏　名　○　○　○　○

過熱防止装置や自動消火装置、圧力感知安全装置について有無

用　　途	（　　）項		構　　造	耐火構造で内装制限した	その他
延べ面積	m^2	必要能力単位		緩和対象の消火設備	有　無
付加設置部分の有無	有（少量危険物・指定可燃物・電気設備・火気使用設備）				無

階	用　　途	消火器の種別及び個数							能　力　単　位			結　　果			
		a	b	c	d	e	f	合計	A	B	C	適応性	設置場所等	標　識	機　器
○	○　　○	1						1				○	厨房	有・無	○
合　　計												―――――			

能力単位は消火器のラベルシールに書いてある数値を記載してください。

赤○の部分及び赤で囲んだ部分を記載してください。

備考	使用機器の仕様書・機器図等が無い場合はこちらに型式番号を記入してください。

備考１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

２　選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

３　ａは粉末消火器、ｂは泡消火器、ｃは強化液消火器、ｄは二酸化炭素消火器、ｅはハロゲン化物消火器及びｆは水消火器をいう。また、能力単位Ｃ欄は、該当する消火器が設置してある場合に○印で記入すること。

４　付加設置すべき部分がある場合には、各階ごとに、用途の欄にその部分を記入すること。

５　結果の欄には、良否を記入すること。